令和３年度　事業報告書

社会福祉法人創和会

目　　次

【各部署の年度報告】

地域密着型特別養護老人ホーム　２

通所介護事業（デイサービス）　４

訪問介護事業（ヘルパーステーション）　７

居宅介護支援事業（ケアマネジメントセンター）　１０

グループホーム　１３

看護グループ　１６

総務管理課（法人本部事務局）　１８

各部署の年度報告

地域密着型特別養護老人ホーム

令和３年度活動実績

1．部門経営の安定化
（方針 1）入居率の安定
（実績 1）お看取り後の退居者が 9 人と多く、骨折で入院された方も 1 名あり空床が 105 床でした。入居稼働率は 98.6％で、目標とする 99％は達成出来ませんでした。
（方針 2）重度要介護者の積極的なご入居受け入れ態勢の確保
（実績２）新入居者が多く、そこに新人職員も多くなり、入居者の状態把握する事に苦労しました。
（方針 3）介護報酬改定に伴う、加算の見直し
（実績 3）LIFE（科学的介護情報システム）という国の制度を導入し、加算（科学的介護推進体制加算）に繋げました。

2．介護職員等の体制確保
（方針 1）ユニットケアの実践に必要は人材確保
（実績1)人材紹介業者を利用し派遣職員を減らし､直接雇用の職員を増やそうと努力したが、年度内には解消せず、今年度も派遣職員に頼らざる負えない状況で終わりました。
（方針 2）職員教育と介護実践基盤の構築
（実績 2）介護職員の不足から研修の準備が行えず、ユニットケアのあり方を教える事が出来ませんでした。
（方針 3）ミーティング等における意見交換しやすい環境づくり
（実績 3）ミーティングの議題を前もって考えてもらうことにより、当日の意見交換がしやすくなりました。
（方針 4）外国人介護人材やアクティブシニア人材の受け入れ
（実績 4）現在、受け入れには至りませんでした。
（方針 5）介護ロボットの導入
（実績 5）導入の意向はありますが、検討が出来ませんでした。

3．介護の質の向上
（方針 1）ユニット内ミーティング
（実績 1）毎月各ユニットで、入居者・施設内の事など意見を出し合い、情報共有を行いました。
（方針 2）リスクマネジメントの徹底
（実績2)早めに再発防止策の検討をするように努めましたが､周知することに苦慮しました。
（方針 3）特養研修会の企画
（実績 3）運営基準上の義務的研修のみ実施致しました。
（方針 4）ご入居者お一人おひとりに合わせた介護の実践

（実績 4）新入居者が多く、24 時間シートの作成をすることが増えたが、居室担当者が日々の介護業務に追われスムーズに作成する事は困難でした。

（方針 5）ご入居者の社会参加機会の確保

（実績 5）今年度も、コロナ感染症の流行に伴い家族との面会に留まりましたが、次年度はウィズコロナによる催しを考えております。

令和3年度　特別養護老人ホーム事業実績（収入・稼働率等）　　（収入単位:千円）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
前年度収入実績		10,056	9,525	10,093	10,037	10,094	9,960	10,062	9,587	9,755	9,534	9,059	9,599	117,361
収入予算		9,924	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	9,916	119,000
収入実績		9,845	9,704	10,328	9,733	10,037	9,800	10,000	9,303	9,921	10,793	8,898	10,119	118,481
達成率		99.2%	97.9%	104.2%	98.2%	101.2%	98.8%	100.8%	93.8%	100.1%	108.8%	89.7%	102.0%	99.6%
四半期	予算	29,756			29,748			29,748			29,748			119,000
	実績	29,877			29,570			29,224			29,810			118,481
	達成率	100.4%			99.4%			98.2%			100.2%			99.6%
居室数		600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7,320
稼働居室		598	620	600	590	611	596	601	581	620	620	571	607	7,215
稼働率		99.7%	100.0%	100.0%	95.2%	98.5%	99.3%	96.9%	96.8%	100.0%	100.0%	98.4%	97.9%	98.6%
四半期	居室	1820			1840			1840			1820			7,320
	稼働居室	1818			1797			1802			1798			7,215
	稼働率	99.9%			97.7%			97.9%			98.8%			98.6%
入居者数		1	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	2	9人
退居者数		0	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0	2	8人

通所介護事業（デイサービス）

１，令和３年度活動実績

介護事業の充実

① 通所介護事業の継続

【実績】

令和３年度も前年度に引き続き、デイサービスの新規ご利用者の確保を最優先課題としておりましたが、新型コロナ禍で東京都全域に緊急事態宣言やまん延防止等が発令されたことより、新規のご利用者の問い合わせ自体が少なくなりました。また、既存のご利用者も感染を警戒して利用を控える方が出てきました。厚労省からは「介護サービス事業所が提供する各種サービスについては、利用者の方々やその家族の生活を継続する観点から、十分な感染防止対策を前提として、利用者に対して必要な各種サービスが継続的に提供されること」との通知が発出されました。

以上の状況を踏まえ、十分な感染防止対策を講じながら通所介護事業を継続することを最優先に考慮して参りました。

ⅰ）近隣のデイサービスでは、コロナ禍の為、縮小して営業を行うところが散見されましたが、ケアセンター成瀬では現状での体制で営業を続ける旨を、感染対策状況の取り組みと合わせて、居宅支援事業所に伝え、事業運営をして参りました。
また、新規見学希望については、時間短縮に切り替え受入対応し、新規利用者確保に繋がるよう努めて参りました。

ⅱ）認知症対応型（りんごくらぶ）での活動は、昨年度より人員配置基準要件が満たせないことと、利用を希望される方の減少により休止状態となっています。
営業休止は、令和３年１１月１日より引き続き１年間の休止を延長することと致しました。
本件については来年度以降、再開出来るようにスタッフの人員配置基準や生活相談員などのスタッフの募集・教育など努めてまいります。

ⅲ） 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みと致しましては、数回にわたりご利用者、ご家族の皆様へデイサービスからマスクの着用、迎え前の検温、ご家族の体調の申告等をお願いさせて頂きました。更に、ご利用者やご家族へ３回目ワクチン接種の状況について確認をさせて頂きました。
また、デイサービス内では、職員の体調管理や業務に就く際の衛生対策、マスク、ディスポグローブの着用を行い、感染予防に努めました。
ご利用者には食事以外の時間のマスク着用、密を回避する座席の配置、送迎車両の定員数や時間帯などの調整、趣味活動では縮小や一部中止の協力をお願い致しました。ご利用者の中にはケアセンター成瀬デイサービスでの趣味活動を楽しみに来所されている方が多くいらっしゃるため、趣味活動を支えるボランティアの方々の活動を縮小させていただきましたが、その分、スタッフにより季節の作品の作成や「おとなの学校」を活用し、サービス提供中の時間を充実してお過ごし頂けるよう工夫致しました。

② 社会貢献

【実績】

・地元の成瀬台小５年生の交流体験が中止となりました。

・「お年寄りのことについて理解を深める。」講話方式にて来校しました。

・ 社会福祉協議会経由での「夏、体験ボランティア」や夏休みを利用したスポット的な学生のボランティア活動についても今年度は中止となりました。

２，令和３年度収入

一般型通所介護事業所（総合事業を含む。）

92，354 千円　対予算比 90.5％

令和３年度デイサービス利用実績

１．令和３年度 利用者換算人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
一般型	756	711	746	750	718	742	800	786	773	672	701	747	8902	742
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

２．令和３年度　入浴サービス利用者曜日別人数

	月	火	水	木	金	土	平均
人数(名)	12	11	10	12	11	10	11.0

３．令和３年度 学習療法利用者人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
人数(名)	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	101	8.4
増加人数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5	0.4
減少人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

４．令和３年度 新規・終了利用者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		年間合計	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	1	2	2	3	1	0	2	0	2	2	6	2	23	26
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	1	0	1	0	1	1	1	2	1	1	1	2	9	11
合計	2	2	3	3	2	1	3	2	3	3	7	4	32	37
	１０月		１１月		１２月		１月		２月		３月		月平均	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	2	2	0	2	1	2	3	4	2	4	1	3	1.92	2.17
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	1	0	0	1	0	1	0	1	1	2	1	0	0.75	0.92
合計	3	2	0	3	1	3	3	5	3	6	2	3	12	22

５．令和３年度 実習生(体験学習)受入れ及びボランティア活動人数（延べ人数）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計	月平均
北里大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和薬科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町田福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成瀬台中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種ボラ	78	74	70	72	70	78	74	78	86	72	74	86	912	76
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	78	74	70	72	70	78	74	78	86	72	74	86	912	76

６．令和３年度 収入実績　　単位：千円

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	年間計
一般	R2実績	5,052	5,966	6,677	7,578	7,551	7,130	7,071	7,299	8,039	6,372	6,690	7,204	82,629
	R3予算	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	102,000
	R3実績	7,462	6,782	7,761	8,219	7,610	7,483	8,370	8,029	8,090	7,312	7,223	8,013	92,354
	対前年比	147.7%	113.7%	116.2%	108.5%	100.8%	105.0%	118.4%	110.0%	100.6%	114.8%	108.0%	111.2%	111.8%
	対予算比	87.8%	79.8%	91.3%	96.7%	89.5%	88.0%	98.5%	94.5%	95.2%	86.0%	85.0%	94.3%	90.5%
認知	R2実績	968	776	952	843	949	938	1,061	0	0	0	0	0	6,487
	R3予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R3実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	対前年比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%						0.0%
	対予算比													
合計	R2実績	6,020	6,742	7,629	8,421	8,500	8,068	8,132	7,299	8,039	6,372	6,690	7,204	89,116
	R3予算	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	102,000
	R3実績	7,462	6,782	7,761	8,219	7,610	7,483	8,370	8,029	8,090	7,312	7,223	8,013	92,354
	対前年比	124.0%	100.6%	101.7%	97.6%	89.5%	92.7%	102.9%	110.0%	100.6%	114.8%	108.0%	111.2%	103.6%
	対予算比	87.8%	79.8%	91.3%	96.7%	89.5%	88.0%	98.5%	94.5%	95.2%	86.0%	85.0%	94.3%	90.5%

訪問介護事業（ヘルパーステーション）

１，令和３年度事業実績

（１）**訪問介護・日常生活支援総合事業**

月平均１７６名の利用で、利用時間は月平均１５８５時間となり、昨年度との比較では利用者約１０名・派遣時間は約２３時間増加しました。

今年度も新型コロナウイルス感染予防対策と、ご利用者、職員（同居家族）が陽性者、または濃厚接触者となった場合の対応に日々追われた１年でした。

（２）**居宅介護・重度訪問介護**

居宅介護の利用者は月平均で約 8.5 名、重度訪問介護のご利用者は昨年同様１名でした。

利用時間は月平均 138.1 時間で、昨年より 8 時間増加しました。

今年度も報酬単価の高い介護保険サービスの新規ご利用者を優先し、障害福祉サービスの新規受け入れは現状維持としました。

（３）**制度外訪問介護**

昨年度同様、毎月平均 18 名のご利用がありました。時間数は月平均 45 時間で、昨年より 17 時間減少となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、通院付き添いの依頼が大幅に減った事が要因と思われます。

２、事業総括

１（方針）利用者のニーズに合った満足していただけるサービスの提供

【実績】

⑴研修・会議等（開催日及びテーマ）

①全体研修　…１１/２４、１７：４０～１８：１０　「移乗介助」　２０名参加。

②部門内研修…５/１１・２５「相談援助研修（初級編）」、６/４「感染対策研修」、６/１５「接遇・マナー」、６/２９「自立支援と尊厳」、８/８「高齢者虐待防止研修」、８/１７「特殊詐欺と実地指導」、１２/２１「サービス提供責任者の為の情報交換会」、１/２４、２/８「ＢＣＰ作成セミナー」、３/２８「訪問介護事業所南ブロック会議」

⑵部門内資格取得…Ｒ４/１/３０、介護福祉士国家試験合格１名

新型コロナウイルス感染症防止の為、実際に集まっての研修は１回のみの実施になりました。今年度は、オンライン研修を中心に受講し、専門職としての自覚と知識の習得に努めました。ターミナルケアも可能な限り受け入れ、チームケアでサービスの提供を行いました。

２（方針）登録ヘルパーの確保と運営

【実績】

新規登録２名、退職３名（高齢による退職内２名）でした。

現在の登録ヘルパーは３８名となり昨年より２名減少となり、過去１０年で最少の登録数となりました。

内勤スタッフの入職が常勤１名、非常勤２名あり、人材不足を少しでも補うことが出来ました。

３（方針）必要書類の整備

【実績】

厚生労働省は介護現場における ICT 化を進めています。ヘルステーション成瀬も令和３年１１月に訪問介護専用アプリ“けあピアノート”を導入しました。これにより、ペーパーレス化はもとより、毎日のサービス管理、リアルタイムでヘルパーからの状況報告が確認でき、連携している各事業所へ当日のうちに報告を行うことが出来るようになりました。また、利用者の記録もアプリからデータを出力する事ができ、事務に係る時間を削減し、その時間を訪問介護計画書やアセスメントシートの作成にあて業務の効率化を行うことが出来ました。

全体総括

今年度も新型コロナウイルス感染が継続し、地域、職員の感染者や濃厚接触者への対応に時間を費やした１年でした。そのような状況下で、訪問介護専用アプリの導入に至る事が出来た事は、部署内のスタッフの協力無くしてはできませんでした。

アプリ導入の際には、ヘルパー向けにアプリ入力のマニュアル資料を作成し、研修スケジュールを立て、全ヘルパーが理解するまで職員が交代で、くりかえし研修を行いました。

今後は、ご利用者は増加傾向となる一方、介護職員不足により本会含め、他法人の事業所も新規受け入れが厳しくなってくると思いますが、引き続き、サービスを丁寧にご提供することを心掛けて参ります。

令和3年度ヘルパーステーション利用実績

別表1 介護保険

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
総利用者数	R2年度	167	150	166	164	166	168	162	172	180	165	169	169	1998
	R3年度	170	170	177	174	176	176	177	182	183	176	174	177	2112
要介護者数	R2年度	106	94	104	104	105	108	105	113	118	108	115	116	1296
	R3年度	115	113	119	116	119	117	118	119	119	114	113	115	1397
要介護 法人内ＣＭ	R2年度	39	33	42	36	35	34	37	39	44	39	41	38	457
	R3年度	36	35	35	37	37	38	40	40	39	36	32	33	438
要介護 法人外ＣＭ	R2年度	67	61	72	68	70	74	68	74	74	69	74	78	849
	R3年度	79	78	84	79	82	79	78	79	80	78	81	82	959
要支援者数	R2年度	61	56	63	60	61	60	57	59	62	57	54	54	704
	R3年度	55	57	58	58	57	59	59	63	64	62	61	62	715
新規 利用者数	R2年度	2	1	9	4	4	3	5	8	4	1	4	4	49
	R3年度	3	3	8	6	4	7	5	6	6	5	3	6	62
派遣時間	R2年度	1,503	1,461	1,534	1,598	1,557	1,561	1,626	1,652	1,608	1,447	1,438	1,541	18,526
	R3年度	1,505	1,482	1,605	1,653	1,643	1,615	1,635	1,662	1,678	1,419	1,487	1,640	19,024
登録ﾍﾙﾊﾟｰ 活動人数	R2年度	41	41	43	40	41	40	40	41	41	40	40	38	486
	R3年度	38	38	39	38	38	38	37	38	39	38	38	37	456

別表2 障がい

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
居宅介護 利用者数	R2年度	9	9	9	10	9	9	9	9	9	9	9	9	109
	R3年度	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	102
重度訪問 利用者数	R2年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	R3年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
移動支援 利用者数	R2年度	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
	R3年度	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	5
派遣時間	R2年度	117.2	114.5	129.5	124.5	108.7	145.5	141.8	141.5	157.1	131.6	138.8	168.3	1619
	R3年度	147.8	159	152	149.5	149.5	139	134	141.3	129.6	123.3	99.2	134.1	1658.3

別表3 制度外

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
派遣時間	R2年度	72	63	75.5	74	62.5	68	63.5	64	67.5	40	54	48.5	752.5
	R3年度	42	46.5	44.5	42	46.5	47	44	41	52	38.5	45.5	55.5	545
利用者数	R2年度	20	16	17	20	18	17	20	23	18	17	19	17	222
	R3年度	20	18	18	17	17	16	16	16	19	15	23	20	215

別表4　介護保険（制度外含む）

単位：千円

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
総収入	R2年度	6,753	6,291	6,730	7,177	6,873	6,831	6,899	8,893	6,879	5,186	6,942	6,447	81,901
	R3年度	6,258	6,667	6,987	7,155	7,397	6,754	7,321	7,539	7,602	6,444	6,589	7,040	83,753

別表5 実習生受け入れ

単位：人

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
町田福祉保育専門学校													0
北里大学医学部													0

居宅介護支援事業（ケアマネジメントセンター）

１，令和３年度活動方針

住み慣れた地域・環境でご利用者のご希望や状態をふまえ、できる限り安心して、望む生活が送られるよう、新たなつながりや生きがいを生活の中に見つけていただけるようなケアマネジメントをしていきます。そのために、職員は常に専門知識を学び、最新で必要な情報の収集をして、より良質で効果的なケアプランを作成し、ご利用者やご家族の気持ちの支えとなれるような事業所作りをめざします。

今年度は、介護保険制度改正があり、「感染症や災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取り組みの推進」等が掲げられています。
感染症への対応等、また、高齢者支援センターや地域の医療機関との連携もより密に行い、多様化したニーズに応えていけるよう事業所として取り組んでいきます。

２，基本方針

⑴ケアマネジメントの質の向上に努めていきます。

【計画】

１，町田市ケアマネジャー連絡会や町田市及び町田市介護人材開発センター、東京都主催の研修等を事業所・個人単位で計画し、部署内全員がリモートによる研修にも対応できるようにしていきます。

２，各自が研修で得た知識等を、部内に伝達し、全体のケアマネジメントの質の向上に努めていきます。

【実績】

１，町田市ケアマネジャー連絡会や東京都・町田市主催の研修等に参加しました。昨年度に引き続き、ほとんどがリモートでの開催で、各ケアマネジャーが 2 回以上は参加し、徐々にリモートでの研修にも慣れてきています。東京都高齢者虐待防止研修には、全員参加しました。

２，その都度、研修で得た知識を、ミーティングを通して共有し理解を深め、それぞれのケアプラン作成やケアマネジメントの質の向上に役立てました。

⑵ケアプラン担当件数や業務の効率化について

【計画】

１，特定事業所加算Ⅱ（407 単位）の加算取得事業所として運営していきます。

２，個々のご利用者のケアマネジメントの質を確保するため、「居宅介護支援費Ⅰ」の範囲でご利用者をお受けします。常勤換算一人当たり 35 件程度を目標としていきます。件数保持のため、高齢者支援センターや近隣の病院等、連携・フィードバックを行い、より良い関係作りを構築していきます。

３，継続して事務職を配置し、法令遵守し業務が確実に遂行できるよう効率化を図ります。

【実績】

１，今年度は、特定事業所加算Ⅱを継続して取得し、運営することができました。

２，今年度で退職する職員との兼ね合いもあり、年度末にかけて、新規受け入れの調整を行い、件数減少になった経緯があります。今年後の新規受け入れは、要介護 50 件、要支援 4 件。

終了ケース 57 件。実績件数は、月平均で、要支援プラン 16 件。要介護プラン 152 件。ケアマネジャー１人当たり 27.6 件。目標には達成できませんでした。

３，事務職を配置し、法令遵守に沿った業務の遂行を行うことが出来ました。

⑶地域への貢献と役割

【計画】

１、地域ケア会議や地域支え合い会議などに参加し、地域の専門職や住民の方との連携を広め、地域での役割を担っていきます。また広報誌「けあなる」において、地域の方に有益な情報を発信していきます。

２，特定事業所Ⅱの取得事業所として、東京都介護支援専門員実務研修機関として介護支援専門員の育成を担っていくとともに、事業所の質の向上にもつなげていきます。

【実績】

１，地域ケア会議への参加し、それをミーティングで共有しました。広報誌「けあなる」においては、介護保険制度についての投稿を行いました。

２，東京都介護支援専門員実務研修を受け入れ、育成を行いました。

令和３年度ケアマネジメントセンター成瀬利用実績

ケアプラン作成実績

（単位：件数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	介護１・２	104	104	110	109	103	104	105	106	104	101	98	99	1,247
	介護３・４・５	39	39	43	46	48	53	52	53	55	51	49	46	574
加算	特定事業所加算Ⅱ	143	143	153	155	151	157	157	159	159	152	147	145	1,821
	初回加算	4	2	9	5	0	1	3	4	4	0	0	2	34
	入院時連携加算Ⅰ	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	26
	入院時連携加算Ⅱ	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	5
	退院・退所連携Ⅰ（1）	0	0	2	0	2	4	4	0	1	0	0	1	14
	退院・退所連携Ⅰ（2）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院・退所連携Ⅱ（1）	1	0	0	3	1	1	0	4	1	0	0	2	13
	退院・退所連携Ⅱ（2）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院・退所(Ⅲ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定事業所医療介護連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院時情報連携加算	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	減算・返戻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	予防プラン	15	15	16	15	15	16	17	18	18	17	16	19	197
	委託・初回	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	介護	143	143	153	155	151	157	157	159	159	152	147	145	1,821
	予防	15	15	16	15	15	16	17	18	18	17	16	19	197
調査	認定調査	1	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	6

事業収入実績

（単位：千円）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	介護１・２	1,244	1,244	1,316	1,304	1,232	1,244	1,256	1,268	1,244	1,208	1,173	1,184	14,917
	介護３・４・５	606	606	668	715	746	824	808	824	855	793	762	715	8,922
加算	特定事業所加算Ⅱ	647	647	692	702	683	710	710	720	720	688	665	656	8,240
	初回加算	13	7	30	17	0	3	10	13	13	0	0	7	113
	入院時連携加算Ⅰ	7	2	7	4	4	4	4	2	7	4	7	4	56
	入院時連携加算Ⅱ	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	5
	退院・退所連携Ⅰ（1）	0	0	1	0	10	20	20	0	5	0	10	5	71
	退院・退所連携Ⅰ（2）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院・退所連携Ⅱ（1）	7	0	0	20	7	7	0	27	7	0	0	13	88
	退院・退所連携Ⅱ（2）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退院・退所(Ⅲ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定事業所医療介護連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院時情報連携加算	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	減算・返戻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	予防プラン	66	66	70	66	66	70	75	79	79	75	70	83	865
	委託・初回	0	0	0	6	0	6	0	6	0	0	0	0	18
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	介護	2,591	2,507	2,785	2,765	2,683	2,812	2,808	2,854	2,851	2,693	2,617	2,585	32,551
	予防	66	66	70	72	66	76	75	85	79	75	70	83	883
調査	認定調査	4	9	4	0	0	0	0	0	4	4	0	0	25
その他	コロナ加算	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	12
収入額	令和３年度収入合計	2,656	2,627	2,840	2,855	2,920	3,057	2,973	3,020	3,041	2,727	2,705	2,770	34,191
	令和２年度収入合計	2,705	2,723	2,722	2,642	2,599	2,602	2,727	2,962	2,851	2,652	2,618	2,676	32,479

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

1，サービスの質の向上に関する取り組み

【実績】

今年度も第三者評価を受審しました。昨年度課題となっていたことで改善できたこともありましたが、改善が必要な引き続きの課題もありました。家族アンケートや評価機関からの評価についても良い点は継続し、課題については真摯に受け止めて改善していく必要があります。

面会は入居者の認知症進行予防の観点から感染症予防対策をとった上でできうる限り行いました。蔓延防止期間中は一時休止するなど臨機応変な対応を取りました。

毎月のお便りや生活の中でのご様子の写真をご家族にお送りすることを継続し、法人の広報誌「けあなる」の他に昨年度から発行しているホームで独自の「まどか通信」も継続発行してホーム全体の活動などの様子もお伝えすることができました。

開設から５年を経て当初からの入居者も状態の変化に合わせ食事、排泄、入浴、口腔など必要なケアを継続して行いました。看取りのケアも行い、ホームで最期まで過ごしていただき、皆さんでお見送りすることができました。また新規入居の方についても、ご希望を大事にしながらホームでの生活に慣れていただくことができました。

今年度も各ユニットで目標を立てました。（職員連携の強化や、ご入居者のできること大事にして行ってもらうなど）　達成できた部分もありますが未達成な部分もありました。ユニット会議は毎月行い、ケースカンファレンスについては全入居者ではありませんが、必要に応じて開催し、スタッフでケアについて話し合うことができました。ケースに合った活動やケアの方法など検討し、実践できた部分もあり、今後も継続して開催していく予定です。

2，健康管理について

【実績】

各ユニット、月一回の内科往診や必要に応じて精神科の往診を継続しました。看護師については今年度からホーム専任の看護師を週 2 回直接雇用し、看護体制を強化することができました。今年度も入居者全員が出張健診を受けることができ、必要時には皮膚科や整形外科、脳外科などの受診援助を速やかに行い、通院や入院治療が必要な場合は往診医とも連携して援助を行いました。新型コロナウイルスワクチンもご入居者、スタッフに対して 3 回目接種を行い感染予防に努めました。

3，事故防止・ヒヤリハットの取り組み

【実績】

事故報告・ヒヤリハットについては報告書で回覧し、申し送りや朝礼の場面でも共有しました。重大なことに関してはスタッフで集まって検討会を開催し、振り返りや再発防止策を話し合いました。今後、統計を取り十分な分析等で事故防止につなげていくことが必要となっています。

4，日々の生活の中での取り組み・行事等

【実績】

お盆拭きや食器拭き、拭き掃除や洗濯ものなど、生活の中での役割を持っていただきました。その他でもご入居者のできることをしていただきました。今後さらにそのような機会を増やして参ります。

体操や歌などのレクリエーション活動を定期的に実施ができることもありましたが、ケアの業務に追われて実施が難しいときもありました。その為、今年度から YouTube を活用して運動やレクリエーションに取り入れるなどの新しい取り組みを実施致しました

外食に行けない状況でもあったため、手作り食の機会を月に一回設けて、お食事を楽しんでいただきました。また月に一回のおやつ作りではご入居者さんと一緒に手作りをしました。

感染症の影響などもあり、外出などの活動の制限もある中でも楽しんでもらえるようにと今年度から新たに「夏祭り」「運動会」の行事を企画して行うことができました。感染症が一時落ち着いていた秋には全員で薬師池公園の紅葉を見に行くことができました。

「まどか農園」で苗植えや収穫の際に一緒に入居者にも関わってもらうなどの取り組みも継続して行いました。

フロアの飾りつけなどで季節が感じられるように工夫をしました。(以下、イベント・行事等)

４月上旬：桜花見（近所の公園・尾根緑道)、５月：端午の節句(助六寿司・柏餅)

７月（７/７）：七夕(短冊・お寿司)、８月：まどか夏祭り(お祭りレク・盆踊り・屋台メニュー)、９月：敬老会(お寿司・余興)、１０月：まどか運動会、１１月：薬師池公園　紅葉、１２月（１２/２４）：クリスマス行事食・ケーキ、（１２/３１）：年越しそば、1月（1/1）おせち　初詣(近所の八坂神社)、２月（２/３）：節分豆まき、３月（３/３）：雛祭り、随時お誕生日会

毎月・手作り食・おやつ作りイベント

５，職員の育成・研修等

対象となるスタッフにはストレスチェックを実施しました。また管理者による目標管理シートを使っての面談を年４回行いました。ユニットミーテイングは時間を調整して各ユニットで毎月行い、連携の強化に努めました。ミニ研修の形で認知症の理解やアンガーマネジメント、排泄ケアなどの研修なども行いました。今後は研修内容の充実や研修機会の増加などをしていく必要があります。

ここ数年派遣職員の受け入れが継続し、一時は常時複数名に頼る状態にありましたが、令和３年１１月からは派遣職員はゼロにすることができました。ただ依然として職員定着が重要な課題となっており、働きやすい職場環境、やりがいのある職場づくりへの取り組みが急務となっています。

６，権利擁護と身体拘束に関する適正化の取り組み

リーダー層による身体拘束に関する適正化検討会を３ヶ月に一回開催し、「不適切なケア」や虐待につながる可能性のあるケアなどについてスタッフ間で話し合いました。また、年二回の虐待の芽チェックリストのアンケートを行い、集計結果をまとめ、スタッフ間で確認した上で虐待防止・身体拘束の適正化の研修を行い、感想や改善していくための意見などを共有しました。

７，地域との連携・交流

地域の住民や施設との交流や障がい者施設からのパンの出張販売などを計画していましたが感染症の影響もあってできませんでした。運営推進会議も書面での開催と発信となりました。

８，災害対策・BCP(事業継続)計画について

年二回の避難訓練を行うとともに災害備蓄品のチェックなども行いました。BCP(事業継続)計画については作成にあたっての情報の収集などを行いました。次年度には早々に計画を作成する必要があります。

９，令和３年度 稼働率・収支報告

稼働率は年間で 94.6%でした。上半期に看取りの方が 2 名、他に体調不良で入院された方もあり、空床が増えました。下半期は新規のご入居者もあり、第四４四半期(1 月～3 月)は 99.6%でほぼ満床状態を維持することができました。予算達成率は 95.66%でした。

令和３年度　木曽東グループホーム圓収入等実績　　(収入は単位は千円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
前年度収入予算		8,162	8,140	8,278	8,487	8,021	8,566	8,544	8,812	7,814	8,057	7,125	8,159	98,165
収入予算		8,335	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	8,330	99,965
収入実績		7,801	8,591	7,903	7,385	7,429	7,800	7,904	7,876	7,992	8,486	7,889	8,567	95,623
居室数		540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558	6,570
目標稼働居室数		513	530	513	530	530	513	530	513	530	530	508	530	6,270
稼働居室数		506	551	525	481	481	500	528	510	522	552	504	558	6,218
空床居室数		34	7	15	77	77	40	30	30	31	6	0	0	347
稼働率		93.70%	98.75%	97.22%	86.20%	86.20%	92.59%	94.62%	94.44%	93.55%	98.92%	100.00%	100.00%	94.64%
年間実績	居室	1,638			1,656			1,656			1,620			6,570
	稼働居室	1,582			1,462			1,560			1,614			6,218
	稼働率	96.58%			88.29%			94.20%			99.63%			94.64%
	収支差額	-534	261	-427	-945	-901	-530	-426	-454	-338	156	-441	237	-4,342
	予算達成率	93.59%	103.13%	94.87%	88.66%	89.18%	93.64%	94.89%	94.55%	95.94%	101.87%	94.71%	102.85%	95.66%

看護グループ

【総括】

今年度も、その大半が新型コロナウイルス感染症対策に追われ、通常事業ではなく、何を行うにも感染対策に注意しながら、色々な制限下の中での対応となりました。幸い、ご利用者・職員一同の協力の下、クラスターとなる事もなく、無事に各事業所が通常営業を行うことが出来ました。

ただ、地域的には、高齢化や核家族化が進み、独居や老々世帯が増えており、特に在宅分野のご利用者の健康管理は困難なケースが増えています。また、入所系では、重度化が進み、昨年度中には特養では８名のご入居者がご逝去され、コロナ禍での看取りケアの対応に苦慮致しました。

（目標１）施設の感染対策を実施します。

【実績】

看護主任が感染対策委員長を兼務し、医師である西嶋理事長、各管理者と検討を重ね、協力医療機関の西嶋医院との連携や指導もいただきながら、職員全員で感染対策を継続しました。
この 1 年間では、ご利用者や職員数名が新型コロナウイルス感染症に罹患されましたが、他のご利用者や職員への影響はなく、施設内クラスターも発生しない状態を継続出来ています。

職員の入退職も多いため、入職者には、その都度、個別に感染対策研修を実施し、職員全員が対策を周知できるように努めました。

（目標 2）デイサービスご利用者の健康管理を実施します。

【実績】

新型コロナウイルス感染症対策に留意しながらの事業継続が続いています。情報収集に努めながら、ご利用者や職員に感染症が起きないように、水際対策や、消毒、換気、手指消毒、マスク着用の徹底などの対応を行っており、ご利用者と職員に家庭内感染によるコロナウイルス感染者は数名、発生しましたが、他のご利用者や職員への二次感染は防止できています。夏季、冬季の季節的な影響により、ご利用者が多少は減少していますが、できるだけ新規のご利用者もお受けして対応しています。

最近、ますます、核家族化が進み、ご家族との関係性が希薄なご利用者が増え、ご家庭の状況が介護困難となっているケースが多くなっており、西嶋医院との医療介護連携や、他事業所との連携も深め、ご利用者の支援が途絶えないように意識しました。

（目標 3）特養ご入居者の健康管理を実施します。

【実績】

特養では、10 年経過する中で、ご入居者が重度化し医療的なサポートが増加しています。入居当初から、重度なケースも多く、比較的早い段階で看取りケアに移行するご入居者もおられ、感染対策のなか、特にご家族へのサポートに苦労しました。
また、介護職員の退職が多く、チームケアが十分に出来ない中、医療的なリスクマネジメントを実施し、細やかな健康管理を心がけるようにしましたが、情報共有が不足する場面もあり、反省材料となりました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の対策は、かなり慎重に検討して対策を実施し、職員が数名罹患したものの、ご利用者や他の職員への感染はなく、クラスターが発生することなく終えることができました。

総務管理課（法人本部事務局）

１、経理及び本部業務

【計画】

（主なスケジュール等）

⑴令和２年度決算業務、⑵監事監査、資産登記変更手続き、⑶令和３年度補正予算作成
⑷令和４年度当初予算作成

【実績】

⑴令和３年度決算手続き、⑵監事監査、資産登記変更手続き（監事監査：5/28、理事会承認：6/5、評議員会承認：6/26）、⑶令和３年度第一次補正予算（理事会承認：11/20、評議員会承認：12/11）、第二次補正予算（理事会承認：3/23、評議員会承認：3/28）⑷令和４年度当初予算作成（理事会承認：3/23、評議員会承認：3/28）、⑸令和３年度決算手続き、⑹本部・財務に関する内部監査：11/26

２、給与、労務管理業務

【計画】

⑴年末調整：12 月、⑵支払調書、法定調書の作成提出：1 月、⑶職員定期健康診断等の実施（職員定期健康診断：8 月（夜勤業務従事者については、8,3 月　年 2 回の実施））、⑷ストレスチェック：10~11 月、⑸職員インフルエンザ予防接種：11 月ごろから、⑹腰痛検診等の実施、⑺社会保険加入手続き（随時）、⑻月次勤務表とりまとめ、⑼月次給与支給手続き

【実績】（月は実施月）

⑴年末調整：12 月、⑵支払調書、法定調書の作成提出：1 月、⑶職員定期健康診断の実施（定期健康診：9 月～12 月（夜勤従事者については、3 月（GH は R4.4 月））、⑷ストレスチェック：11 月～12 月、⑸職員インフルエンザ予防接種の促進、⑹腰痛健診等の実施…今年度は未実施、⑺職員入職・退職に伴う社会保険等各種手続き、⑻勤務表とりまとめ、⑼月次給与支給手続き

３、その他

【計画】

⑴「経営の安定化に向けての取り組み」…①介護人材定着に向けた取り組み、②各種経費低減活動の実施
⑵社会貢献活動…①週一回の施設周辺清掃活動の実施、②非常災害対策の検討

【実績】

⑴「経営の安定化に向けての取り組み」
①介護人材定着に向けた取り組み
⇒❶求人、採用活動を見直し、派遣職員の活用から人材紹介による直接雇用への切替を積極的に図りました。
❷介護職員就業促進事業を活用し、未経験者及び無資格者の採用促進を図りました。
②各種経費低減活動の実施、
⇒ここ数年費用を多く占めていた派遣職員費用を、直接雇用に切り替えることで下半期より減少を図りました。

⑵社会貢献活動

①週一回の施設周辺清掃活動の実施・・・、これまでと同様水曜日を実施日として、雨天を除き、毎週行いました。

②ケアセンター成瀬の災害時の非常食を、ローリングストック活用により増加致しました。また、令和３年度の介護報酬改正にあたり義務化されたＢＣＰ（業務継続計画）の作成について、経過措置期間が令和５年度までとなる中、その準備として各管理者が研修・セミナーを受講しました。

⑶その他

①令和４～６年度を対象とした第４次中期計画策定のためのプロジェクト委員会の開催。

②令和３年１０月２０日に法人本部の実地指導を受けました。

③処遇改善関係事務手続き（今年度、処遇改善支援補助金開始）

４，総括

今年度は、役員等の一斉改選の時期で、６月に同手続きを行いました。

また、ここ数年の課題であった介護職員の直接雇用促進について、この１年かけ積極的に取り組み、１１月からはグループホームですべての職員が直接雇用に切り替わり、地域密着型特別養護老人ホームにおいても直接雇用への切り替えが進みました。

１０月からは中期計画策定のための第４次３ヶ年計画策定プロジェクトが立ち上がり、今年度は委員会を３回開催し、停滞していた中期計画の検討を行いました。同プロジェクトでは現在対応するべき課題を確認し、改善に向けての計画策定を検討中です。立ち上げ時に、完成は次年度までかけ行うこととしており、引き続き早期の完成を目指して取り組んで参ります

令和3年度　避難訓練・建物点検等実施一覧表

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数合計
避難訓練						9/15						3/18	2
総合訓練					8/24						2/28		2
消防設備点検					8/24						2/28		2
ボイラー点検					8/26								1
建築設備定期点検								11/10					1
水質検査	4/23												1
受水槽・汚水槽清掃・点検	4/18												1
ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ点検	4/20	5/18	6/15	7/20	8/17	9/21	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15	12
電気設備点検		5/12		7/28		9/22		11/25		1/26		3/23	6
自動ドア保守点検				7/9						1/5			2

※上表の日付は、各項目の実施日を表しています。

令和3年度　各種会議・委員会の実施状況

1、理事会（計4回）

開催日	議　題　他
6月5日	第1号議案　令和2年度事業報告の件
	第2号議案　令和2年度決算報告及び監査報告の件
	第3号議案　次期役員（理事・監事）選任の件
	第4号議案　次期評議員候補者の件
	第5号議案　評議員選任・解任委員会の開催の件
	第6号議案　定時評議員会に関する招集事項決定の件
6月26日	第1号議案　理事長選任の件
	第2号議案　次期第三者委員選任の件
	第3号議案　「評議員選任・解任委員会運営細則」一部改定の件
	第4号議案　次期評議員選任・解任委員の選任の件
11月20日	第1号議案　理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案　令和3年度第1次補正予算の件
	第3号議案　短期運転資金の借入れ更新の件
	第4号議案　認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案　第4次3ヶ年計画作成の件
	第6号議案　第88回評議員会開催の件
	第7号議案　常務理事について
3月23日	第1号議案　運転資金の借り換えの件
決議省略	第2号議案　施設長選任の件
	第3号議案　給食業務委託契約の件
	第4号議案　令和3年度第2次補正予算の件
	第5号議案　令和4年度事業計画の件
	第6号議案　令和4年度当初予算の件

2、評議員会（計3回）

開催日	議　題　他
6月26日	第1号議案　理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案　令和2年度決算報告及び監査報告の件
	第3号議案　次期役員（理事・監事）選任の件
12月11日	第1号議案　理事長の業務執行報告
	第2号議案　令和3年度第1次補正予算の件
	第3号議案　短期運転資金の借入れ更新の件
	第4号議案　認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案　第4次3ヶ年計画作成の件
	第6号議案　常務理事について
3月28日	第1号議案　運転資金の借り換えの件
決議省略	第2号議案　施設長選任の件
	第3号議案　給食業務委託契約の件
	第4号議案　令和3年度第2次補正予算の件
	第5号議案　令和4年度事業計画の件
	第6号議案　令和4年度当初予算の件

３、運営委員会（計１２回）

開催日	議　題　他
4月29日	・理事長あいさつ
	・令和3年3月度収支報告
	・令和2年度事業報告について
5月27日	・理事長あいさつ
	・令和2年決算及び令和3年4月度収支報告
	・令和2年度決算について
	・令和3年収支報告
6月27日	・理事長あいさつ
	・令和3年5月度収支報告
	・夏季手当及び処遇改善の支給について
7月29日	・理事長挨拶
	・令和3年6月度収支報告
	・本会ホームページのリニューアルについて
8月26日	・理事長挨拶
	・7月度収支報告
	・避難訓練実施の日程調整
	・令和2年度上半期人事考課面談の件
9月29日	・理事長挨拶
	・7月度収支報告
	・新規プロジェクトについて
10月28日	・理事長挨拶
	・9月度収支報告
	・新規プロジェクト、3ヶ年計画関係
11月25日	・理事長挨拶
	・10月度収支報告
	・第4次3カ年計画作成プロジェクト委員会について
	・デイサービスより
12月23日	・理事長挨拶
	・11月度収支報告
	・第4次3ヶ年計画作成プロジェクト委員会関係
	・研修委員会より
1月27日	・理事長挨拶
	・12月度収支報告
	・次年度36協定締結について
2月24日	・理事長挨拶
	・1月度収支報告
	・避難訓練の日程調整
	・下半期人事考課について
	・令和4年度有期職員雇用契約の更新について
	・処遇改善支援補助金について
3月24日	・理事長挨拶
	・2月度収支報告
	・令和3年度当初予算について
	・令和4年度事業計画について
	・処遇改善手当について
	・令和4年度人事について

4、感染対策委員会（計11回）

開催日	議　題　他
4月29日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
5月27日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
6月24日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
7月29日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
8月26日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
9月29日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
11月25日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
12月23日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
1月27日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
2月24日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
3月24日	・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等

5、広報委員会（計10回）

開催日	議　題　他
4月2日	・広報誌「けあなる№36」編集会議
6月4日	・ホームページの見直しについて
7月2日	・広報誌「けあなる№37」編集会議　ホームページの見直しについて
8月6日	・広報誌「けあなる№37」編集会議
9月3日	・ホームページについて
	・今後のけあなるについて
10月8日	・広報誌「けあなる№38」発行について
	・ホームページの更新、修正等確認
11月5日	・広報誌「けあなる№38」の校正
	・今月のホームページの更新、修正等確認。
12月3日	・ホームページについて ・今月のホームページの更新、修正等確認。
1月7日	・広報誌「けあなる№39」 経過確認 ・今月のホームページの更新、修正等確認。
2月4日	・広報誌「けあなる№39」 の校正 ・今月のホームページの更新、修正等確認。

6、研修委員会（計12回）

開催日	議　題　他
4月27日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
5月25日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
7月8日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
9月21日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
10月25日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
11月29日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
12月21日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…今後の研修について
1月31日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…今年度の研修の確認他
2月28日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について
3月28日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について

7、衛生委員会（計12回）

開催日	議　題　他
4月30日	・巡視報告 ・その他
5月28日	・巡視報告 ・その他
6月25日	・巡視報告 ・その他
7月30日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について
8月27日	・巡視報告 ・職員定期健康診断開始について　・ストレスチェックについて
9月24日	・巡視報告 ・職員定期健康診断開始について　・ストレスチェックについて
10月30日	・巡視報告 ・職員定期健康診断開始について　・ストレスチェックについて
11月24日	・巡視報告 ・職員定期健康診断開始について　・ストレスチェックについて
12月24日	・巡視報告 ・ストレスチェックのアンケート配布
1月28日	・巡視報告 ・ストレスチェック関係の報告
2月28日	・巡視報告 ・定期健康診断について ・ストレスチェックについて
3月25日	・巡視報告 ・その他

8、給食委員会（計12回）

開催日	議　題　他
4月2日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
5月28日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
6月1日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
7月2日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
8月3日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
9月3日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理

10月1日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
11月2日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
12月3日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
1月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
2月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
3月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理

職員研修

1、内部研修開催実績

①「施設内研修」
　今年度も新型コロナウィルス感染対策の為、人の集まる研修は原則状況を見ながら実施し、結果として限られた回数での実施に留まりました。

日付	講師	研修内容
10月24日	DS主任	移乗介助

②基本研修
　主に過去半年の間に入社した職員に向けた基本テーマを取り扱った研修ですが、コロナ禍ににより、やく2年ぶりの開催となりました。

日付	講師	研修内容
3月23日	理事長	創和会の創設の経緯、及び理念について

2、外部研修職員実績（リモートでの参加含む）

日付	職種	研修内容
5月6日	CM職員	2021年度　ケアマネジャー連絡会
5/11,25日	CM職員	相談援助研修　初級編
5月11日	HS職員	相談援助研修
5月22日	看護職員	IMSグループ医療的ケア教員講習会
6月15日	CM職員	介護基礎研修
6月15日	CM職員	介護基礎研修　接遇・マナー研修
6月15日	HS職員	介護基礎研修　接遇・マナー研修
6月29日	HS職員	自立支援と尊敬
6月29日	GH職員	介護基礎研修　自立支援と尊敬
6月30日	総務職員	安全運転管理者講習
7月13日	GH職員	介護基礎研修　高齢者の病気と観察の視点
7月20日	GH職員	介護基礎研修
8月5日	CM職員	介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修
8月12日	CM職員	家族を含むチームケアの理論と実践　連携上手のコミュニケーション技術
8月31日	総務職員	災害対策研修
9月7日	DS職員	虐待防止研修
9月14日	CM職員	身元保証人の役割と必要性
9月14日	DS職員	実践事例に学ぶ介護過程の展開
9月30日	CM職員	ケアマネ連絡会
10月7日	HS職員	ハラスメント研修
10月7日	GH職員	介護現場におけるハラスメント

日付	職種	研修内容
10月12日	看護職員	レビー小体型認知症WEBセミナー
10月12日	看護職員	レビー小体型認知症WEBセミナー
10月12日	看護職員	レビー小体型認知症WEBセミナー
10月13日	特養職員	食品科学的検証に基づく誤嚥予防と活用方法
10月13日	看護職員	食品科学的検証に基づく誤嚥予防と活用方法
10月13日	特養職員	食品科学的検証に基づく誤嚥予防と活用方法
10月14日	看護職員	パーキンソン病WEBセミナー
10月14日	看護職員	パーキンソン病WEBセミナー
11月11日	CM職員	リ・アセスメント支援シートについて学ぼう
11月17日	DS職員	権利擁護研修　高齢者虐待防止研修
11月25日	CM職員	町田市認知症施策について
11月27日	HS職員	介護福祉士国家試験受験対策直前講座
11月27日	DS職員	介護福祉士国家試験受験対策直前講座
11月27日	DS職員	介護福祉士国家試験受験対策直前講座
1月18日	CM職員	介護事業者のための業務継続計画作成セミナー
1月20日	CM職員	町田市ケアマネ-ジャースキルアップ研修
1月24日	総務職員	介護事業者のためのBCPセミナー
1月27日	CM職員	福祉施設職員向け　ICT活用研修
2月8日	総務職員	BCP研修
2月8日	HS職員	BCP研修
2月16日	総務職員	従事者共済会に関する会計処理研修
3月4日	総務職員	町田市災害時要配慮者二次避難施設調整会議

施設内事故発生状況

発生日	種類/行為者	受傷者/破損物品	事故内容
4月14日	利用者	利用者	身体拘束
4月15日	利用者	利用者	身体拘束
4月26日	利用者	利用者	転倒
4月26日	職員	車輌	接触
5月18日	職員	車輌	接触
6月8日	職員	利用者	書類 置き忘れ
6月29日	職員	利用者宅洗濯機	洗濯機の詰り
6月29日	職員	車輌	接触
7月1日	職員	車輌	接触
7月7日	職員	利用者	訪問忘れ
7月14日	利用者	利用者	服薬忘れ
7月23日	車輌	車輌	パンク
8月11日	利用者	職　員	手順書紛失
8月17日	車輌	車輌	パンク
8月17日	利用者	職　員	書類 置き忘れ
8月27日	利用者	利用者	転倒
8月28日	車輌	職　員	接触
9月3日	職員	利用者	訪問忘れ
9月8日	職員	利用者	訪問忘れ
9月15日	車輌	職　員	接触
9月18日	職員	利用者	行動抑制
9月20日	利用者	利用者	転倒
10月13日	利用者	利用者	転倒
10月17日	利用者	利用者	転倒
10月20日	利用者	利用者宅ベッド	原状回復 忘れ

発生日	種類/行為者	受傷者/破損物品	事故内容
10月26日	職員	利用者	書類 置き忘れ
11月5日	利用者	利用者	転倒
11月6日	職員	利用者	訪問忘れ
12月4日	車輌	職　員	接触
12月7日	職員	利用者	誤薬
12月19日	利用者	職　員	暴力行為
12月22日	職員	利用者宅掃除機	物損
12月30日	職員	利用者	訪問忘れ
1月3日	利用者	利用者	転倒
1月3日	利用者	職　員	ハラスメント
1月20日	職員	利用者時計	物損
1月20日	職員	利用者義歯	物損
2月14日	職員	利用者	服薬忘れ
3月1日	職員	利用者	訪問忘れ